

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース（年2回決算型、為替ヘッジあり）	Bコース（年2回決算型、為替ヘッジなし）
商品分類	追加型投資／内外／資産複合	
信託期間	2015年3月6日から2025年6月5日までです。	
運用方針	ファースト・イーグル・アムンディ・インカム・ビルダー・ファンドへの投資を通じて、主として世界各国の株式、債券等へ実質的に投資を行い、インカムゲインの確保と投資信託財産の中長期的な成長を図ることを目指して運用を行います。なお、CAマネーパールファンド（適格機関投資家専用）への投資も行います。	
	外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。	外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	アムンディデュアル・バリュウ・アロケーション	ファースト・イーグル・アムンディ・インカム・ビルダー・ファンド CAマネーパールファンド（適格機関投資家専用）
	ファースト・イーグル・アムンディ・インカム・ビルダー・ファンド	世界各国の株式、債券等
	CAマネーパールファンド（適格機関投資家専用）	本邦通貨表示の短期公社債
組入制限	株式への直接投資は行いません。投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。	
分配方針	毎決算時（年2回、原則毎年6月5日および12月5日。休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、繰越分も含めた経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。収益分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

## アムンディ デュアル・バリュウ・アロケーション Aコース（年2回決算型、為替ヘッジあり） Bコース（年2回決算型、為替ヘッジなし）

### 運用報告書（全体版）

第8期（決算日 2018年12月5日）

#### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに期中の運用状況についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

アムンディ・ジャパン株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目2番2号

お客様サポートライン 0120-202-900（フリーダイヤル）

受付は委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページアドレス：<https://www.amundi.co.jp/>

# アムンディ デュアル・バリュース・アロケーション Aコース (年2回決算型、為替ヘッジあり)

## ◆最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	基 準 価 額		投資信託 受益証券 組入比率	投資証券 組入比率	純 資 産 額
		税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率			
	円	円	%	%	%	百万円
4期 (2016年12月5日)	9,885	0	△0.2	0.3	97.6	309
5期 (2017年6月5日)	10,568	0	6.9	0.4	90.8	259
6期 (2017年12月5日)	10,672	0	1.0	0.2	97.2	556
7期 (2018年6月5日)	10,541	0	△1.2	0.5	99.6	215
8期 (2018年12月5日)	10,014	0	△5.0	0.4	97.7	245

(注) 当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。

## ◆当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	基 準 価 額		投資信託 受益証券 組入比率	投資証券 組入比率
		騰 落 率	騰 落 率		
(期 首)	円	%	%	%	%
2018年6月5日	10,541	—	0.5	99.6	
6月末	10,399	△1.3	0.4	85.5	
7月末	10,518	△0.2	0.4	98.3	
8月末	10,432	△1.0	0.4	98.7	
9月末	10,453	△0.8	0.4	99.2	
10月末	10,018	△5.0	0.4	99.2	
11月末	10,042	△4.7	0.4	99.4	
(期 末)					
2018年12月5日	10,014	△5.0	0.4	97.7	

(注) 騰落率は期首比です。

◆最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			投資信託 受益証券 組入比率	投資証券 組入比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率			
	円	円	%	%	%	百万円
4期 (2016年12月5日)	9,613	0	7.7	0.2	96.0	3,563
5期 (2017年6月5日)	10,098	0	5.0	0.3	95.4	2,884
6期 (2017年12月5日)	10,454	0	3.5	0.3	96.4	2,348
7期 (2018年6月5日)	10,210	0	△2.3	0.4	95.5	1,789
8期 (2018年12月5日)	10,090	0	△1.2	0.6	95.0	1,317

(注) 当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。

◆当期中の基準価額等の推移

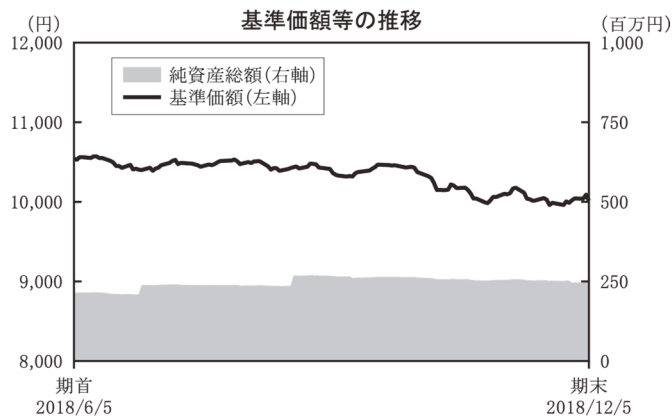
年 月 日	基 準 価 額		投資信託 受益証券 組入比率	投資証券 組入比率
		騰 落 率		
(期 首)	円	%	%	%
2018年6月5日	10,210	—	0.4	95.5
6月末	10,141	△0.7	0.5	96.7
7月末	10,326	1.1	0.5	97.4
8月末	10,273	0.6	0.5	96.9
9月末	10,525	3.1	0.5	97.5
10月末	10,096	△1.1	0.6	96.8
11月末	10,162	△0.5	0.6	96.2
(期 末)				
2018年12月5日	10,090	△1.2	0.6	95.0

(注) 騰落率は期首比です。

■アムンディ デュアル・バリュー・アロケーション Aコース (年2回決算型、為替ヘッジあり) ■

【基準価額等の推移】

第8期首	10,541円
第8期末	10,014円
既払分配金 (税込み)	0円
騰落率	△5.0%



【基準価額の主な変動要因】

下落要因

- ① 2018年10月にパウエルFRB (米連邦準備理事会) 議長の強気な発言等を受けて株式市場が下落したこと
- ② 期初から2018年8月中旬にかけて金価格が下落し、保有する金関連資産が下落したこと
- ③ 2018年10月から2018年11月にかけて原油相場が下落したこと等から、保有するエネルギー関連銘柄が下落したこと

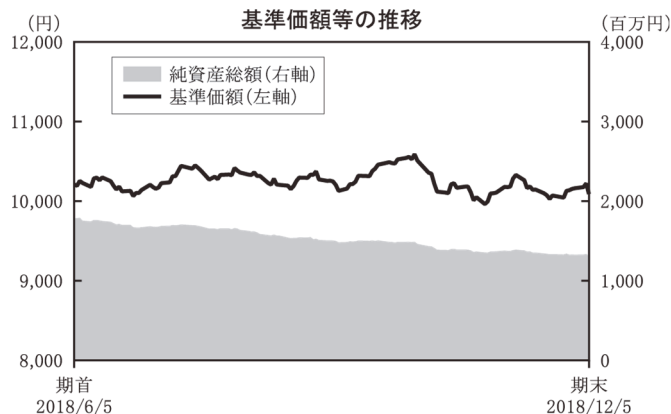
上昇要因

- ① 米国を中心に好調な企業決算が市場で好感される等、2018年7月に株式市場が上昇したこと
- ② 米国の堅調なマクロ経済指標等に支えられ、期初から2018年9月にかけて米国ハイ・イールド債市場が上昇したこと

■アムンディ デュアル・バリュー・アロケーション Bコース (年2回決算型、為替ヘッジなし) ■

【基準価額等の推移】

第8期首	10,210円
第8期末	10,090円
既払分配金 (税込み)	0円
騰落率	△1.2%



【基準価額の主な変動要因】

下落要因

- ① 2018年10月にパウエルFRB (米連邦準備理事会) 議長の強気な発言等を受けて株式市場が下落したこと
- ② 期初から2018年8月中旬にかけて金価格が下落し、保有する金関連資産が下落したこと
- ③ 2018年10月から2018年11月にかけて原油相場が下落したこと等から、保有するエネルギー関連銘柄が下落したこと

上昇要因

- ① 米国を中心に好調な企業決算が市場で好感される等、2018年7月に株式市場が上昇したこと
- ② 米国の堅調なマクロ経済指標等に支えられ、期初から2018年9月にかけて米国ハイ・イールド債市場が上昇したこと
- ③ 為替市場において、当期は米ドル高・円安となったこと

## 【投資環境】

### <世界株式市場>

当期の株式市場では、2018年6月後半にトランプ米国大統領が中国に対する追加関税を発表したことで米中貿易摩擦が激化すると懸念から下落したものの、9月までは米国を中心に企業決算が全体的に好調であったこと等により、米国市場が世界株式の上昇を支える形となりました。10月は堅調な経済指標やパウエルFRB議長の強気な発言を受けて米国長期金利が上昇（国債価格は下落）し、世界的に株式市場が下落しました。また、貿易をめぐる緊張、中国の経済成長率の減速、ドイツの政治的な問題、イタリアの予算案をめぐる懸念、欧州の景況感の陰りなども株式市場の下押し要因となりました。11月下旬から当期末にかけては、年末商戦や米中間の緊張緩和期待で小幅に上昇しました。このような環境下、当期の世界の先進国の主要株式の動きを示すMSCIワールド指数（配当込み）は4.2%（米ドルベース）の下落となりました。

### <世界の債券市場>

当期の米国ハイイールド社債市場は、9月までは米国企業の好調な決算内容や米国の堅調なマクロ経済指標等に支えられ、リスクオンの相場の中か上昇しました。10月は一転して世界的に株式市場が下落する等、リスクオフの相場となり、下落に転じました。11月は原油価格の急落を背景に、エネルギー関連企業の業績悪化懸念等に伴って下落しました。このような環境下、当期の米国ハイイールド社債市場の動きを示すブルームバーグ・バークレイズ米国高利回り社債指数は0.4%（米ドルベース）の上昇となりました。

### <原油・金市場等>

当期の商品市場では、原油価格（WTI先物）は、中国経済の減速懸念による需要鈍化及び主要産油国の供給拡大による需給環境の悪化懸念が高まったこと等から、前期末比で下落しました。金価格は、当期初から2018年8月中旬にかけて米ドルが対主要通貨で強含んだこと等から、下落基調で推移しました。10月は中東情勢の緊迫化による地政学的リスクの高まり等を背景に反発したものの、当期末の金価格は前期末比で下落しました。

### <為替市場>

当期の為替市場では、2018年7月にパウエルFRB議長の経済に自信をみせた議会証言が米ドル高要因として材料視されるなど、米ドル高・円安基調で推移しました。8月は米中間の貿易摩擦等からリスク回避の円買いが一時進行しましたが、9月には米国の時間当たり賃金が2009年6月以来の伸びを示したことからFRBによる利上げ期待が高まり、米ドル高・円安となりました。その後複数のFOMC（米連邦公開市場委員会）メンバーが利上げサイクルの終了が近づいていることを示唆する発言をしたことなどで、米ドルは若干弱含みましたが、当期末の米ドル/円レートは前期末に比べ米ドル高・円安となりました。

### <日本短期国債市場>

当期の短期国債市場では、期末にかけて利回りのマイナス幅が大幅に拡大しました。日銀によるマイナス金利のもと、TDB（国庫短期証券）3ヵ月物の利回りは-0.14%前後の水準で始まりました。10月に入り海外投資家によるTDBへの買い需要が高まったことから利回りは急低下し、-0.23%前後

で当期末を迎えました。

## 【ポートフォリオ】

### ■Aコース（年2回決算型、為替ヘッジあり）

当ファンドは、主として米ドル建のルクセンブルク籍の会社型投資信託である「ファースト・イーグル・アムンディ・インカム・ビルダー・ファンド」と円建の国内籍の投資信託である「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」に投資しました。世界の株式、債券等への実質的な投資は「ファースト・イーグル・アムンディ・インカム・ビルダー・ファンド」を通じて行いました。また、外貨建資産については為替ヘッジを行い為替リスクの低減を図りました。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

### ■Bコース（年2回決算型、為替ヘッジなし）

当ファンドは、主として米ドル建のルクセンブルク籍の会社型投資信託である「ファースト・イーグル・アムンディ・インカム・ビルダー・ファンド」と円建の国内籍の投資信託である「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」に投資しました。世界の株式、債券等への実質的な投資は「ファースト・イーグル・アムンディ・インカム・ビルダー・ファンド」を通じて行いました。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

## <ファースト・イーグル・アムンディ・インカム・ビルダー・ファンド>

当期のファースト・イーグル・アムンディ・インカム・ビルダー・ファンドの基準価額は3.3%の下落（分配金再投資、米ドルベース）となりました。基準価額への貢献度をみますと、国別ではスイスがプラスの貢献となりましたが、英国はパフォーマンスの重しとなりました。セクター別では、ヘルスケアがプラスに貢献した反面、不動産、一般消費財・サービスはパフォーマンスの重しとなりました。金関連資産はパフォーマンスの重しとなりました。当期は、市場のボラティリティ（価格変動性）上昇に伴って、個別銘柄単位で割安と判断できる投資機会を特定した結果、株式の組入比率が上昇しました。債券はデュレーションを短く維持しつつ、相対的に格付の高い銘柄の構成比を高めとする保守的な投資スタンスを継続しました。

（ファースト イーグル インベストメント マネジメント）

## <CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）>

当期、主として12ヵ月以内に償還を迎える地方債への投資により、安定した収益の確保を目指して運用を行いました。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

## 【分配金】

### ■Aコース（年2回決算型、為替ヘッジあり）

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、見送りとさせていただきます（分配原資の内訳については後記の「分配金のお知らせ」をご覧ください。）。なお、収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

# アムンディ デュアル・バリュウ・アロケーション

## ■Bコース（年2回決算型、為替ヘッジなし）

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、見送りとさせていただきます（分配原資の内訳については後記の「分配金のお知らせ」をご覧ください。）。なお、収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

### 【今後の運用方針】

## ■Aコース（年2回決算型、為替ヘッジあり）

当ファンドは引き続き、主として米ドル建のルクセンブルク籍の会社型投資信託である「ファースト・イーグル・アムンディ・インカム・ビルダー・ファンド」と円建の国内籍の投資信託である「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」に投資します。また、外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替リスクの低減を図ります。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

## ■Bコース（年2回決算型、為替ヘッジなし）

当ファンドは引き続き、主として米ドル建のルクセンブルク籍の会社型投資信託である「ファースト・イーグル・アムンディ・インカム・ビルダー・ファンド」と円建の国内籍の投資信託である「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」に投資します。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

## <ファースト・イーグル・アムンディ・インカム・ビルダー・ファンド>

当ファンドは、主に世界の株式、債券等へ投資し、投資信託財産の中長期的な成長とインカムゲインの獲得を目指して運用を行っています。そのためには、安全マージン（予期せぬ事態が生じて、回復不可能な損失を回避できるよう、十分に割安な水準で投資を行うこと）を重視し、個別銘柄が私たちの考える本源的価値を十分に下回る場合にのみ、投資を行います。投資機会が限られると考える局面では、現金等を保持します。現金等は個別銘柄単位で十分に割安と判断できる投資機会を特定した段階で、投資資金に充当するものと位置付けています。また、予期せぬリスクに対するヘッジ手段、及び中長期的に資産の実質的価値の維持を目指す手段として、金関連資産を一定比率保有します。

今後も引き続き、ボトムアップによる銘柄選択を通じて株式、債券等に分散投資することで、投資信託財産の中長期的な成長とインカムゲインの獲得を目指した運用を継続する方針です。

米国ハイイールド債市場につきましては、依然として金利の急上昇や流動性コストを市場は過小評価しているようにみられます。当ファンドは、レバレッジ（借入比率）の高止まり等を勘案し、引き続きデュレーションを短く維持しつつ、相対的に格付の高い銘柄の構成比を高めとする保守的な投資スタンスを継続する方針です。

（ファースト イーグル インベストメント マネジメント）

## <CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）>

安全性重視の観点から、12ヵ月以内に償還を迎える債券への投資により安定的な運用を行います。

（アムンディ・ジャパン株式会社）



◆ 1 万口当たりの費用明細

項 目	第 8 期 (2018年6月6日 ～2018年12月5日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社)  (受 託 会 社)	52円 ( 11) ( 39)  ( 1)	0.501% (0.108) (0.379)  (0.014)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)  (監 査 費 用) (印 刷 費 用) (そ の 他)	12 ( 2)  ( 1) ( 10) ( 0)	0.121 (0.022)  (0.005) (0.093) (0.001)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ファンドの法定開示資料の印刷に係る費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	64	0.622	

期中の平均基準価額は10,310円です。

(注1) 費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

◆ 売買及び取引の状況 (2018年6月6日から2018年12月5日まで)

投資信託受益証券、投資証券

		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外国	(ルクセンブルク) ファースト・イーグル・アムンディ・インカム・ビルダー・ファンド	千口	千米ドル	千口	千米ドル
		0.657	640	0.347	334

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。ただし、口数が単位未満の場合は小数で記載しています。

◆ 利害関係人との取引状況等 (2018年6月6日から2018年12月5日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

# アムンディ デュアル・バリュエーション Aコース (年2回決算型、為替ヘッジあり)

## ◆組入資産の明細 (2018年12月5日現在)

### (1) 国内 (邦貨建) 投資信託受益証券

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
CAマネープールファンド(適格機関投資家専用)	千口 992	千口 992	千円 997
合 計	口 数・金 額 992	992	997
	銘柄数 <比率>	1	<0.4%>

(注1) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。以下同じ。

(注2) 単位未満は切捨てです。以下同じ。

### (2) 外国 (外貨建) 投資証券

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(ルクセンブルク) ファースト・イーグル・アムンディ・インカム・ビルダー・ファンド	千口 1	千口 2	千米ドル 2,128	千円 240,249
合 計	口 数・金 額 1	2	2,128	240,249
	銘柄数 <比率>	1	—	<97.7%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## ◆投資信託財産の構成 (2018年12月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 997	% 0.4
投資証券	240,249	94.9
コール・ローン等、その他	11,988	4.7
投資信託財産総額	253,234	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨てです。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (243,760千円) の投資信託財産総額 (253,234千円) に対する比率は96.3%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、2018年12月5日現在における邦貨換算レートは、1米ドル112.88円です。

◆資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2018年12月5日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	493,711,770円
コール・ローン等	8,879,764
投資信託受益証券(評価額)	997,916
投資証券(評価額)	240,249,191
未 収 入 金	240,535,765
未 収 配 当 金	3,049,134
(B) 負 債	247,820,967
未 払 金	246,337,516
未 払 信 託 報 酬	1,236,188
未 払 利 息	24
そ の 他 未 払 費 用	247,239
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	245,890,803
元 本	245,539,325
次 期 繰 越 損 益 金	351,478
(D) 受 益 権 総 口 数	245,539,325口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C/D)	10,014円

(注記事項)

期首元本額	204,446,046円
期中追加設定元本額	59,691,381円
期中一部解約元本額	18,598,102円

◆損益の状況

当期 (自2018年6月6日 至2018年12月5日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	6,322,098円
受 取 配 当 金	6,305,166
受 取 利 息	17,241
支 払 利 息	△309
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△17,000,454
売 買 益	15,398,264
売 買 損	△32,398,718
(C) 信 託 報 酬 等	△1,540,578
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△12,218,934
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,933,732
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	10,636,680
(配 当 等 相 当 額)	( 20,673,558)
(売 買 損 益 相 当 額)	( △10,036,878)
(G) 計 (D+E+F)	351,478
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	351,478
追 加 信 託 差 損 益 金	10,636,680
(配 当 等 相 当 額)	( 20,673,558)
(売 買 損 益 相 当 額)	( △10,036,878)
分 配 準 備 積 立 金	15,636,609
繰 越 損 益 金	△25,921,811

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

◆分配金のお知らせ

収益分配金については、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、見送りとさせていただきます。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。
- また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

【分配原資の内訳】

(単位：円・1万口当たり・税込み)

項 目	第 8 期
	(2018年6月6日～2018年12月5日)
当期分配金	—
(対基準価額比率)	( —%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,478

(注1) 「対基準価額比率」は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

(注2) 「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

◆ 1 万口当たりの費用明細

項 目	第 8 期 (2018年6月6日 ～2018年12月5日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社)  (受 託 会 社)	51円 ( 11) ( 39)  ( 1)	0.501% (0.108) (0.379)  (0.014)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)  (監 査 費 用) (印 刷 費 用) (そ の 他)	3 ( 0)  ( 1) ( 2) ( 0)	0.025 (0.004)  (0.005) (0.016) (0.001)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ファンドの法定開示資料の印刷に係る費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	54	0.526	

期中の平均基準価額は10,253円です。

(注1) 費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

◆ 売買及び取引の状況 (2018年6月6日から2018年12月5日まで)

投資信託受益証券、投資証券

		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外国	(ルクセンブルク) ファースト・イーグル・アムンディ・インカム・ビルダー・ファンド	千口	千米ドル	千口	千米ドル
		0.412	400	4	4,150

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。ただし、口数が単位未満の場合は小数で記載しています。

◆ 利害関係人との取引状況等 (2018年6月6日から2018年12月5日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

# アムンディ デュアル・バリュエーション・アロケーション Bコース (年2回決算型、為替ヘッジなし)

## ◆組入資産の明細 (2018年12月5日現在)

### (1) 国内(邦貨建)投資信託受益証券

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末	
		口 数	評 価 額
CAマネープールファンド(適格機関投資家専用)	千口 7,938	千口 7,938	千円 7,983
合 計	口 数・金 額 7,938	口 数 7,938	評 価 額 7,983
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	< 0.6% >

(注1) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。以下同じ。

(注2) 単位未満は切捨てです。以下同じ。

### (2) 外国(外貨建)投資証券

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末		
		口 数	評 価 額	
			口 数	外貨建金額
(ルクセンブルク) ファースト・イーグル・アムンディ・インカム・ビルダー・ファンド	千口 15	千口 12	千米ドル 11,090	千円 1,251,883
合 計	口 数・金 額 15	口 数 12	11,090	1,251,883
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	—	< 95.0% >

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## ◆投資信託財産の構成 (2018年12月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 7,983	% 0.6
投 資 証 券	1,251,883	94.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	69,511	5.2
投 資 信 託 財 産 総 額	1,329,377	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨てです。

(注2) 当期末における外貨建純資産(1,273,192千円)の投資信託財産総額(1,329,377千円)に対する比率は95.8%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、2018年12月5日現在における邦貨換算レートは、1米ドル112.88円です。

◆資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2018年12月5日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,329,377,020円
コール・ローン等	53,621,842
投資信託受益証券(評価額)	7,983,328
投 資 証 券(評価額)	1,251,883,511
未 収 配 当 金	15,888,339
(B) 負 債	12,202,583
未 払 解 約 金	4,211,877
未 払 信 託 報 酬	7,677,045
未 払 利 息	138
そ の 他 未 払 費 用	313,523
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	1,317,174,437
元 本	1,305,427,420
次 期 繰 越 損 益 金	11,747,017
(D) 受 益 権 総 口 数	1,305,427,420口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,090円

(注記事項)

期首元本額	1,752,287,518円
期中追加設定元本額	10,444,196円
期中一部解約元本額	457,304,294円

◆損益の状況

当期 (自2018年6月6日 至2018年12月5日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	32,601,798円
受 取 配 当 金	32,525,111
受 取 利 息	76,909
支 払 利 息	△222
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△40,330,164
売 買 益	40,804,349
売 買 損	△81,134,513
(C) 信 託 報 酬 等	△8,056,801
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△15,785,167
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	18,186,217
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	9,345,967
(配 当 等 相 当 額)	( 28,030,351)
(売 買 損 益 相 当 額)	( △18,684,384)
(G) 計 (D+E+F)	11,747,017
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	11,747,017
追 加 信 託 差 損 益 金	9,345,967
(配 当 等 相 当 額)	( 28,030,351)
(売 買 損 益 相 当 額)	( △18,684,384)
分 配 準 備 積 立 金	208,440,446
繰 越 損 益 金	△206,039,396

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

◆分配金のお知らせ

収益分配金については、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、見送りとさせていただきます。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。
- また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

【分配原資の内訳】

(単位：円・1万口当たり・税込み)

項 目	第 8 期
	(2018年6月6日～2018年12月5日)
当期分配金	—
(対基準価額比率)	( —%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,811

(注1) 「対基準価額比率」は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

(注2) 「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。



<1. 補足情報>

「ファースト・イーグル・アムンディ・インカム・ビルダー・ファンド」の決算日（毎年2月末）と当ファンドの決算日が異なっておりますので、以下2018年12月4日現在における「ファースト・イーグル・アムンディ・インカム・ビルダー・ファンド」の補足情報を掲載しております。

◆有価証券明細（評価額上位30銘柄）（2018年12月4日現在）

(1) 株式

銘柄		株数	通貨	米ドル換算評価額
スイス	NESTLE SA	1,605,889	CHF	138,496,878.18
バミューダ	JARDINE MATHESON HOLDINGS	1,611,700	USD	107,709,911.00
アメリカ	EXXON MOBIL CORP	1,317,178	USD	104,623,448.54
イギリス	BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	2,924,044	GBP	102,236,035.40
ベルギー	GROUPE BRUXELLES LAMBERT	903,153	EUR	82,037,634.52
フランス	DANONE	1,040,036	EUR	77,364,512.59
日本	KDDI CORP	2,942,000	JPY	68,636,227.49
アメリカ	WEYERHAEUSER CO REIT	2,691,820	USD	67,618,518.40
フランス	SANOFI	723,933	EUR	64,993,990.58
カナダ	NUTRIEN LTD	1,251,835	CAD	64,257,065.48
韓国	KT&G CORP	665,109	KRW	63,177,532.99
キュラソー	SCHLUMBERGER LTD	1,384,718	USD	61,093,758.16
アメリカ	MICROSOFT CORP	541,372	USD	58,749,689.44
	COLGATE PALMOLIVE CO	926,615	USD	58,450,874.20
日本	SECOM CO LTD	668,300	JPY	56,002,111.39
イギリス	GLAXOSMITHKLINE PLC	2,850,891	GBP	54,828,518.88
アメリカ	BRANCH BANKING AND TRUST CORP	1,081,314	USD	52,303,158.18
	ORACLE CORP	1,020,152	USD	49,732,410.00
	PHILIP MORRIS INTERNATIONAL INC	564,603	USD	48,234,034.29
	UNION PACIFIC CORP	308,042	USD	47,139,667.26
	OMNICOM GROUP INC	599,897	USD	45,370,210.11
ケイマン諸島	CK ASSET HOLDINGS LTD	6,078,000	HKD	44,512,778.34
日本	NTT DOCOMO INC	1,884,000	JPY	42,836,352.27

(2) 債券

銘柄		通貨	額面金額	米ドル換算評価額
アメリカ	USA 0% 10/01/2019	USD	65,000,000	64,852,025.70
	USA 0% 25/04/2019	USD	63,500,000	62,946,456.39
	USA 2.625% 31/07/2020	USD	61,500,000	61,868,967.51
	USA 0% 03/01/2019	USD	60,000,000	59,889,750.00
	USA 0% 17/01/2019	USD	60,000,000	59,835,733.33
	KROGER CO 2.3% 15/01/2019	USD	52,710,000	53,142,778.38

(3) 投資証券

銘柄		口数	通貨	米ドル換算評価額
ジャージー	ETFS METAL SEC ETFS PHYSICAL GOLD	2,099,657	USD	248,599,388.80

(注) 通貨欄の表記は以下の通りです。

USD (米ドル)、CHF (スイスフラン)、GBP (英ポンド)、EUR (ユーロ)、JPY (日本円)、CAD (カナダドル)、  
KRW (韓国ウォン)、HKD (香港ドル)

## <2. 補足情報>

「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」の決算日（2018年2月15日）と当ファンドの決算日が異なっておりますので、以下2018年12月5日現在における「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」の補足情報を記載しております。

### ◆主要な売買銘柄（2018年2月16日から2018年12月5日まで）

公社債

買		付		売		付	
銘	柄	金	額	銘	柄	金	額
			千円				千円
平成26年度第1回福岡市公募公債（5年）		300,702					
平成26年度第2回千葉県公募公債		150,346					—

（注1）金額は受渡し代金です。経過利子分は含まれておりません。

（注2）単位未満は切捨てです。

（注3）国内の現先取引によるものは含まれておりません。

### ◆組入資産の明細（2018年12月5日現在）

公社債

#### (A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	2018 年 12 月 5 日 現 在						
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地 方 債 証 券	450,000	450,454	59.8	—	—	—	59.8
合 計	450,000	450,454	59.8	—	—	—	59.8

（注1）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）単位未満は切捨てです。

（注3）—印は組入れなしです。

（注4）評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

#### (B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債

種 類	銘 柄	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償還年月日
		%	千円	千円	
地 方 債 証 券	平成26年度第1回福岡市公募公債（5年）	0.209	300,000	300,321	2019/6/26
	平成26年度第2回千葉県公募公債	0.209	150,000	150,133	2019/5/24
合 計			450,000	450,454	

（注）額面・評価額の単位未満は切捨てです。

ファースト・イーグル・アムンディ・インカム・ビルダー・ファンド

決算日 2018年2月28日

(計算期間：2017年3月1日～2018年2月28日)

「ファースト・イーグル・アムンディ・インカム・ビルダー・ファンド」は毎年2月末を決算日としており、当該運用報告書の作成時点において入手可能な2018年2月28日を基準日とするデータおよび年次報告書（監査済み）に基づき、委託会社が抜粋・翻訳・作成したものです。

開示情報につきましては、各クラス別のものがないため、「ファースト・イーグル・アムンディ・インカム・ビルダー・ファンド」を掲載しております。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

ファンドの形態	ルクセンブルク籍／オープンエンド／会社型投資信託
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原則として、純資産総額の80%程度を利息・配当収入が期待できる世界の株式、債券等に投資することにより、インカムゲインの確保と中長期的な資産の成長を目指します。</li> <li>・ボトムアップ方式に基づいたバリュー投資により個別銘柄の分析を徹底的に行い、業種または格付等に制約を受けることなく、投資を行います。</li> <li>・米ドルベースのパフォーマンスを向上させるために、現地通貨売り／米ドル買いの為替取引を行うことがあります。</li> <li>・ヘッジのためおよび効率的な運用のために、デリバティブに投資することがあります。</li> </ul>
投資顧問会社	ファースト イーグル インベストメント マネジメント
運用管理費用 (信託報酬)	1.0% (年率)

## ■費用の明細（計算期間 2017年3月1日～2018年2月28日）

項目	当期
	米ドル
(a) 運用報酬	58,428,758
(b) 成功報酬	908,364
(c) 管理費用等	5,495,434
(d) その他の費用	8,210,161
合計	73,042,717

## ■純資産計算書（2018年2月28日現在）

項目	当期末
	米ドル
<b>資産合計</b>	6,211,172,460
有価証券	5,735,351,943
預金	442,654,245
有価証券売却未収入金	3,906,037
未収利息（債券）	22,404,963
未収配当金	5,171,051
未収追加設定金	1,555,141
為替予約取引評価勘定	129,080
<b>負債合計</b>	174,776,778
借入金	346,154
未払解約金	728,781
為替予約取引評価勘定	80,636,057
有価証券買付未払金	11,204,958
未払運用報酬	15,697,312
未払成功報酬	340,015
未払管理費用等	694,756
未払販売手数料	545,134
未払税	503,409
その他の負債	64,080,202
<b>純資産</b>	6,036,395,682

## ■有価証券明細 (2018年2月28日現在)

数量	評価額	数量	評価額
	米ドル		米ドル
<b>債券</b>	<b>78 253 084</b>	<b>ケイマン諸島</b>	<b>6 970 473</b>
		805 700 CK ASSET HOLDINGS LTD	6 970 473
<b>インドネシア</b>	<b>5 739 201</b>	<b>キュラソー</b>	<b>141 964 909</b>
74 018 INDONESIA 8.25% 15/07/2021	5 739 201	2 163 110 SCHLUMBERGER LTD	141 964 909
000 000		<b>デンマーク</b>	<b>19 795 377</b>
<b>メキシコ</b>	<b>39 110 703</b>	543 619 ISS	19 795 377
3 580 600 MEXICAN BONOS 4.75% 14/06/2018	18 818 303	<b>フランス</b>	<b>500 990 976</b>
1 158 904 MEXICAN BONOS DESARR FIX RT 5.00% 11/12/2019	5 879 959	984 767 BOUYGUES	50 036 621
2 801 000 MEXICO 6.50% 10/06/2021	14 412 441	952 501 CARREFOUR SA	22 014 553
<b>ポーランド</b>	<b>15 507 116</b>	1 260 807 COMPAGNIE DE SAINT-GOBAIN SA	71 881 809
51 864 000 POLAND GOVERNMENT BOND 3.25% 25/07/2019	15 507 116	1 470 281 DANONE	117 904 756
<b>シンガポール</b>	<b>17 896 064</b>	242 693 LEGRAND	19 103 873
23 689 000 SINGAPORE GOVERNMENT 01/04/2018	17 896 064	60 549 LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE	18 203 677
<b>株式</b>	<b>6 993 020 450</b>	26 144 NEOPOST	764 001
		2 815 NSC GROUPE	226 599
<b>オーストラリア</b>	<b>67 654 624</b>	1 894 334 REXEL	33 443 394
4 085 763 NEWCREST MINING	67 654 624	18 700 ROBERTET S.A.	9 693 168
<b>ベルギー</b>	<b>108 355 153</b>	926 748 SANOFI-AVENTIS	73 503 942
944 717 GROUPE BRUXELLES LAMBERT	108 355 153	371 864 SODEXO	45 853 291
<b>バミューダ</b>	<b>96 612 162</b>	246 734 TOTAL	14 134 641
745 690 GUOCO GRP	10 482 171	139 296 WENDEL ACT	24 226 651
1 274 340 JARDINE MATHESON HOLDINGS	83 023 251	<b>ドイツ</b>	<b>143 750 838</b>
78 000 JARDINE STRATEGIC	3 106 740	1 006 898 HEIDELBERGCEMENT AG	101 609 945
<b>ブラジル</b>	<b>46 958 140</b>	81 539 HORNBAACH HOLDING AG	6 991 268
6 311 780 CIELO	46 958 140	156 330 LINDE AG	35 149 625
<b>カナダ</b>	<b>387 527 261</b>	<b>香港</b>	<b>70 044 992</b>
984 805 AGNICO EAGLE MINES	37 613 698	20 385 502 HANG LUNG PROPERTIES LTD	48 715 062
2 964 176 BARRICK GOLD CORP	34 214 010	3 680 543 HYSAN DEVELOPMENT CO	21 329 930
408 409 CANADIAN NATURAL RESOURCES	12 911 877	<b>アイルランド</b>	<b>82 366 867</b>
2 510 058 CENOVUS ENERGY CORP	18 323 423	818 879 CRH PLC	27 101 077
423 080 FRANCO NEVADA	29 729 650	350 005 WILLIS TOWERS SHS	55 265 790
3 123 224 GOLDCORP	39 181 940	<b>イスラエル</b>	<b>9 141 354</b>
1 697 665 IMPERIAL OIL	46 040 351	2 128 809 ISRAEL CHEMICALS LTD	9 141 354
2 190 137 NUTRIEN LTD	108 400 014	<b>イタリア</b>	<b>8 516 394</b>
484 092 SUNCOR ENERGY INC. (NOUV. STE)	16 003 526	299 043 ITALMOBILIARE SPA	8 516 394
2 359 191 WHEATON PRECIOUS METALS CORP	45 108 772		

ファースト・イーグル・アムンディ・インターナショナル・ファンド

数量	評価額 米ドル	数量	評価額 米ドル
<b>日本</b>	<b>1 197 523 941</b>	<b>スイス</b>	<b>127 411 299</b>
2 462 400 ASTELLAS PHARMA INC	36 472 722	85 160 CIE FINANCIERE RICHEMONT SA	7 502 566
184 820 CHOFU SEISAKUSHO	4 176 007	1 272 811 NESTLE SA	101 386 772
731 800 FANUC LTD	187 296 291	208 884 PARGESA HOLDING	18 521 961
378 407 HIROSE ELECTRIC	56 563 324	<b>タイ</b>	<b>62 303 806</b>
1 464 210 HOYA CORP	77 817 646	9 263 890 BANGKOK BANK (NVDR)	62 270 834
6 209 800 KDDI CORP	153 375 399	4 500 BANGKOK BANK -F	32 972
173 920 KEYENCE CORP	106 384 465	<b>イギリス</b>	<b>436 403 886</b>
5 614 290 MITSUBISHI ESTATE CO LTD	98 679 510	1 307 613 BERKELEY GROUP HOLDINGS UNITS	69 436 010
1 455 625 MS AD ASSURANCE	45 453 735	924 670 BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	54 726 076
340 030 NISSIN FOOD PRODUCTS CO LTD	23 326 168	1 744 254 DIAGEO	59 120 575
2 834 180 NKSJ HOLDINGS	110 041 737	3 270 466 FRESNILLO PLC-W/I	54 952 222
2 950 500 NTT DOCOMO INC	75 901 969	2 587 647 GLAXOSMITHKLINE PLC	46 605 898
1 632 290 SECOM CO LTD	117 482 617	980 297 LIBERTY GLOBAL SHARES C	29 438 319
218 397 SECOM JOSHINETSU	8 637 224	45 948 201 LLOYDS BANKING GROUP PLC	43 556 278
266 690 SHIMANO	38 689 468	2 726 180 TECHNIPFMC PLC	78 568 508
119 674 SMC CORP	50 502 959	<b>アメリカ</b>	<b>3 217 036 737</b>
350 609 T.HASEGAWA	6 722 700	485 582 3 M	114 359 417
<b>ジャージー</b>	<b>5 109 040</b>	68 067 ALLEGHANY CORPORATION	41 258 812
63 059 RANDGOLD RESOURCES ADR	5 109 040	24 875 ALPHABET INC SHS C	27 480 159
<b>メキシコ</b>	<b>16 688 661</b>	1 551 492 AMERICAN EXPRESS CO	151 239 440
766 058 INDUSTRIAS PENOLES SA DE CV	16 688 661	372 414 ANALOG DEVICES INC	33 573 122
<b>ノルウェー</b>	<b>3 405 232</b>	325 103 ANTHEM INC	76 522 744
310 060 ORKLA ASA	3 405 232	177 376 AUTOMATIC DATA PROCESSING INC	20 455 000
<b>ロシア</b>	<b>15 346 357</b>	2 304 390 BANK OF NEW YORK MELLON CORP	131 419 362
3 066 818 GAZPROM OAO-SPON ADR REG	15 346 357	186 BERKSHIRE HATHAWAY A	57 706 500
<b>シンガポール</b>	<b>14 220 280</b>	1 932 424 BRANCH BANKING AND TRUST CORP	105 027 244
3 GP INDUSTRIES	2	889 971 BROWN & BROWN	46 848 073
1 566 289 HAW PAR CORP	14 220 278	729 044 C.H. ROBINSON WORLDWIDE	68 063 548
<b>韓国</b>	<b>138 194 486</b>	304 250 CINCINNATI FINANCIAL CORP	22 694 008
56 716 FURSYS	1 738 823	260 936 CINTAS CORP	44 531 338
92 442 HYUNDAI MOBIS	19 463 271	733 842 COLGATE PALMOLIVE CO	50 613 083
1 412 859 KIA MOTORS CORP	44 816 425	3 790 801 COMCAST CLASS A	137 264 904
684 409 KT&G CORP	63 075 093	1 223 357 CONOCOPHILLIPS	66 440 519
107 147 LOTTE CONFECTIONERY	6 203 820	220 658 CUMMINS INC	37 108 056
18 030 LOTTE CONFECTIONERY CO LTD	2 897 054	557 314 DEERE & CO	89 655 103
<b>スウェーデン</b>	<b>68 727 205</b>	548 587 DEVON ENERGY CORPORATION	16 825 163
453 493 INVESTOR A	20 295 139	1 733 521 EXXON MOBIL CORP	131 296 881
1 069 804 INVESTOR B	48 432 066	1 603 493 FLOWSERVE CORP	67 907 929
		603 470 H&R BLOCK INC	15 282 878
		193 760 MASTERCARD	34 055 258
		1 817 474 MICROSOFT	170 424 536



## CAマネープールファンド(適格機関投資家専用)

## 運用報告書

《第11期》

決算日：2018年2月15日

(計算期間：2017年2月16日～2018年2月15日)

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに、期中の運用状況についてご報告申し上げます。

## ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として本邦通貨表示の短期公社債に投資し、安定した収益の確保をめざして運用を行うとともに、あわせてコール・ローンなどで運用を行うことで流動性の確保を図ります。
主要運用対象	本邦通貨表示の短期公社債を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			債券組入率 比	純資産額 総
	基	準	額		
	円	円	%	%	百万円
7期(2014年2月17日)	10,076	0	0.0	79.5	3,458
8期(2015年2月16日)	10,077	0	0.0	79.2	5,683
9期(2016年2月15日)	10,077	0	0.0	66.6	4,511
10期(2017年2月15日)	10,067	0	△0.1	63.6	791
11期(2018年2月15日)	10,064	0	△0.0	65.3	770

(注) 当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。



## ■ 当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 券 組 入 率
		騰	落	
(期 首) 2017年 2月15日	円 10,067	% —	% —	% 63.6
2月末	10,067	0.0		63.6
3月末	10,066	△0.0		63.0
4月末	10,066	△0.0		63.2
5月末	10,065	△0.0		63.3
6月末	10,065	△0.0		64.0
7月末	10,064	△0.0		63.9
8月末	10,064	△0.0		63.6
9月末	10,063	△0.0		63.5
10月末	10,063	△0.0		62.4
11月末	10,062	△0.0		62.6
12月末	10,062	△0.0		64.0
2018年 1月末	10,063	△0.0		65.4
(期 末) 2018年 2月15日	10,064	△0.0		65.3

(注) 騰落率は期首比です。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第11期 (2017年 2月16日 ～2018年 2月15日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	1円	0.011%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投 信 会 社）	(1)	(0.009)	委託した資金の運用の対価
（販 売 会 社）	(0)	(0.001)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(0)	(0.002)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	0	0.001	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（そ の 他）	(0)	(0.001)	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	1	0.012	

期中の平均基準価額は10,064円です。

(注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）

■期中の売買及び取引の状況（2017年2月16日から2018年2月15日まで）

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	地方債証券	203,864	—
	特殊債証券	305,727	(500,000)

- (注1) 金額は受渡し代金です。経過利子分は含まれておりません。  
 (注2) 単位未満は切捨てです。  
 (注3) ( )内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■主要な売買銘柄（2017年2月16日から2018年2月15日まで）

公社債

買付銘柄	金額	売付銘柄	金額
	千円		千円
第30回公営企業債券	305,727	—	—
平成20年度第4回北海道公募公債	203,864	—	—

- (注1) 金額は受渡し代金です。経過利子分は含まれておりません。  
 (注2) 国内の現先取引によるものは含まれておりません。

■利害関係人との取引状況等（2017年2月16日から2018年2月15日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

- (注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2018年2月15日現在）

公社債

(A) 公社債種類別

国内（邦貨建）公社債

区分	当			期 末				
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	
地方債証券	200,000	201,398	26.1	—	—	—	26.1	
特殊債証券 (除く金融債)	300,000	302,181	39.2	—	—	—	39.2	
合計	500,000	503,579	65.3	—	—	—	65.3	

- (注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。  
 (注2) 単位未満は切捨てです。  
 (注3) —印は組入れなしです。  
 (注4) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

(B) 公社債銘柄別

国内（邦貨建）公社債

種類	銘柄	利率	額面金額	評価額	償還年月日
		%	千円	千円	
地方債証券	平成20年度第4回北海道公募公債	1.96	200,000	201,398	2018/6/27
特殊債証券(除く金融債)	第30回公営企業債券	1.97	300,000	302,181	2018/6/20
合計			500,000	503,579	

- (注) 額面・評価額の単位未満は切捨てです。

## ■投資信託財産の構成（2018年2月15日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	503,579	65.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	267,324	34.7
投 資 信 託 財 産 総 額	770,903	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨てです。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2018年2月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	770,903,218円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	264,865,654
公 社 債(評価額)	503,579,000
未 収 利 息	2,458,564
(B) 負 債	86,382
未 払 信 託 報 酬	85,729
未 払 利 息	653
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	770,816,836
元 本	765,948,597
次 期 繰 越 損 益 金	4,868,239
(D) 受 益 権 総 口 数	765,948,597口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	10,064円

(注記事項)

期首元本額	785,904,214円
期中追加設定元本額	34,301,587円
期中一部解約元本額	54,257,204円

## ■損益の状況

当期 自2017年2月16日 至2018年2月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	8,921,262円
受 取 利 息	9,175,922
支 払 利 息	△ 254,660
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 9,061,326
売 買 益	251,553
売 買 損	△ 9,312,879
(C) 信 託 報 酬 等	△ 91,386
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 231,450
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 505,229
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	5,604,918
(配 当 等 相 当 額)	( 4,342,285)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 1,262,633)
(G) 計 (D+E+F)	4,868,239
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	4,868,239
追 加 信 託 差 損 益 金	5,604,918
(配 当 等 相 当 額)	( 4,342,285)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 1,262,633)
分 配 準 備 積 立 金	12,952,988
繰 越 損 益 金	△13,689,667

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。